

回覧

図書館だより

平成24年5月4日 第62号

矢祭もったいない図書館

発行責任者 館長 金澤 昭

〒963-5118

矢祭町大字東館字石田25

TEL0247-46-4646

あたらしくはいった本コーナー

「本の予約・検索ができます。お気軽にお問い合わせください。」



「これ」だけ意識すればきれいになる。

自律神経美人をつくる126の習慣 (幻冬舎)

小林 弘幸・著 (498-コ)

日本の大学病院では初めて、便秘に悩む人たちのための外来を作った著者による、自律神経の本です。腸と自律神経には、とても深い関係があるそうですよ。

『おばあちゃんのノート』 (幻冬舎ルネッサンス)

小坂 直樹・作 水上 みのり・絵 (E-コ)

石川テレビ・北陸中日新聞主催「お母さんの絵本大賞」で入賞した作品。介護福祉士の著者がデイサービスでの経験をもとに、認知症のおばあちゃんと孫の交流を描いた絵本です。



「すてきなおかあさん」の本 ～図書館ブックリストより～

日本では、5月の第2日曜日が「母の日」。世界では2月や12月に「母の日」を祝う国もあるそうです。

そこで、すてきなおかあさんが出てくる本をご用意しました。

「母の日のプレゼント、どうしよう!」とお悩みのかた、「家で絵本の読み語りをする」というプレゼントはいかがでしょうか?

いよいよ今月21日(月)は金環日食。そこで「科学の本」、今月4日の「みどりの日」、20日の「森の日」にあわせて、「木の本・森の本」として、植物関係の本を用意しました。また、「絵本と出会う本」として、絵本のガイドブックを集めました。

《休館日》 5/7(月) 5/14(月) 5/21(月) 5/28(月)

【 図書館5月のイベント 】

* 5/12(土) おはなし会&科学はてな?教室 午前10:00~12:00

科学はてな?教室では、「空気のふくらみかた」の実験をします。

* 5/20(日) 矢祭読書の日 午前 9:00~12:00

下石井公民館でキャラバンカーを開ける予定です。



今年もやります! 「手づくり絵本コンクール」& 「矢祭子ども司書講座」

今年、第4回矢祭町「もったいない図書館」手づくり絵本コンクールを開催します。
町内の皆様からのご応募を、お待ちしております。

また、第4期の子ども司書講座受講生も大募集!
「図書館ってどんな仕事をしているの?」その不思議を調べるチャンスです。
どちらも詳しい内容などは、後日発表しますので、お楽しみに。



「家読・つながる絵本」

毎月テーマごとに家読のおすすめの絵本を紹介합니다。今回は、『自然・環境』をテーマにした本10冊を紹介します。

『よみがえれ、えりもの森』(講談社)

元木 洋子・文 高田 三郎・絵 (E-シ)

燃料にするために森の木を切っていた北海道の日高地方では、森が砂漠になってしまい、砂漠の砂が海をよごして、コンブや魚がとれなくなっていました。
「森がきれいになれば、海も、戻るのではないか。」地元の漁師さんたちが立ち上がり、50年をかけて森をよみがえらせたお話です。

(ほかにもこんな絵本があります。)

『木を植えた男』、『地球がもし100センチの球だったら』、『ブーアの森』、
『どうぶつさいばん タンチョウは悪代官か?』、『バーバパパのはこぶね』
『14ひきのぴくにつく』、『アイヌとキツネ』、『ちいさいおうち』、『風の島へようこそ』

矢祭もったいない図書館は、「家読」をがんばる皆様を、応援しています。

家読に関する詳しい情報は、家読プロジェクトホームページ「うちどく.com」をご覧ください。